

50年の節目を迎えた研究発表会を開催

建設コンサルタンツ協会近畿支部は10月5日、第50回研究発表会記念大会を大阪府西区の大阪科学技術センターで開催した。

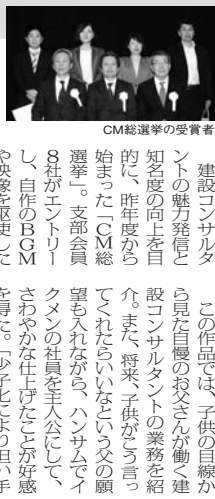
受け継がれてきた『技術の近畿』の継承とさらなる発展を



過去最多の121編の研究発表を披露

CM総選挙

建設コンサルタンツ協会のCM総選挙は、今年も多くの応募があった。CM総選挙の受賞者は、CM総選挙の受賞者として発表された。



建設コンサルタンツ協会のCM総選挙は、今年も多くの応募があった。CM総選挙の受賞者は、CM総選挙の受賞者として発表された。

CIMの最先端を学ぼう！

CIMの推進に貢献すべく、15年度に設置したインフラ維持管理研究委員会(CIM分科会)の研究内容を題材に、調査・設計・維持管理におけるCIMの最先端を紹介するシンポジウムを開催。

建設コンサルタンツ技術者が発信する政策提言の意義

民間の建設コンサルタンツ技術者から見た政策提言の意義と、将来のよりよい日本を創造するために必要不可欠な政策提言の意義について、久後雅浩支部長がスピーチを行った。

ケンコン働き方革命！これからの多様な働き方を考える

多様なワークスタイルで努力されている方の話聞き、企業としてどう対応していくか、久後雅浩支部長がスピーチを行った。

建設コンサルタンツ協会 近畿支部 支部長 兼塚 卓也

近畿支部が主催する研究発表会は、ついに50回を迎えました。第1回は昭和43年です。



建設コンサルタンツ協会 近畿支部 支部長 兼塚 卓也

近畿支部が主催する研究発表会は、ついに50回を迎えました。第1回は昭和43年です。これは前回の東京オリンピックの4年後にあたり、とても歴史を感じます。



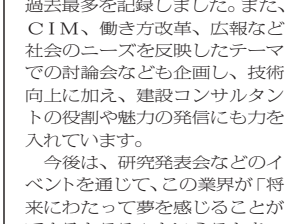
CIMの最先端を学ぶシンポジウム



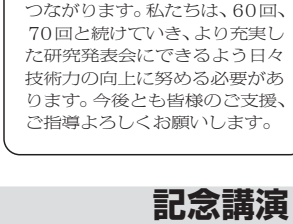
建設コンサルタンツ技術者が発信する政策提言の意義



ケンコン働き方革命！これからの多様な働き方を考える



建設コンサルタンツ協会のCM総選挙



建設コンサルタンツ協会のCM総選挙

超インフラ論～公共投資が日本を救う プライマリー・バランス制約の撤廃を

記念講演



京都大学大学院工学研究科教授 藤井 聡氏

建設コンサルタンツ協会が50回を迎える研究発表会を記念して、藤井聡氏が「超インフラ論～公共投資が日本を救う プライマリー・バランス制約の撤廃を」と題して記念講演を行った。



前年比でマイナス0.6%という低い水準。こうした直接の理由は消費増税です。増税後の物価は低下し続け、ついにマイナスにまで落ちました。



- List of member organizations and their addresses, including JCCA Japan Civil Engineering Consultants Association and various regional branches.